子育て

☎026-236-3143 kurashi@shinmai.co.jp

次世代へ寄せる思い強く

選評

本田 好

2019年は170点近い投稿をいただきました。3人に2人が60～80代の方々で、次世代へ寄せる思いを強く感じさせる作品に出合えました。また、5人に1人が10～20代で、若い皆さんへの希望も感じさせてくれました。

創作に当たっては、ときには子どもに読んで聞かせる作品であり、また子ども自らが読む作品であることをイメージして書いてほしいと思います。

まず、対象年齢を想定し、子どもたちが心底興味を持って読み進むことができるかを念頭に書き進めてください。

二つ目には、書き上げたら、「起・承・転・結」を踏まえたお話になっているかを振り返り、いま一度読み返して推敲を重ねてください。

☆年間賞「看病に行った白鳥」

ある夜、健がトイレに行こうと目を覚ますと、机の上の額の中の白鳥がいなくなっていた。でも、翌朝見ると白鳥はいつも通り羽を広げて絵の中にいる。気になって次の夜は眠らずに白鳥を見張った。なんと白鳥は、同じ姿勢で疲れたからと、月夜には湖へ出かけて行き、体を休めていたのだった。そして、健も一緒に湖に連れて行ってくれた。でも長くは続かなかった。白鳥は湖へ出かけなくなり、やつれ始めた。それは、描いてくれた画家の先生の具合が悪いのを心配してのことだった。

白鳥が絵から抜け出て、画家の先生の看病に行くというファンタジー。画家が精魂込めて描き上げた絵には、命が宿るのでしょう。

★佳作「おじいちゃんはヒーロー!!」

その夜、ケンタは級友たちと鎮守の社へ夏祭りに行くことになっていた。お小遣いをもらって出かけるとき、母さんに「おじいちゃんを見かけたら、一緒にいてね」と頼まれた。おじいちゃんというのは、母さんの父さんのことで、1年ほど前から一緒に暮らすようになった。ときどき行方不明になったり、とんちんかんなことを言ったりする。で、友達には絶対見られたくなかった。ところが、金魚すくいの屋台へ行くとおじいちゃんがいて、見事な金魚すくいをやってみせるのだった。

認知症が始まったと思われるお年寄りへの情愛が、ドラマチックに物語られています。

★佳作「星くず機関車」

ケンはもらったお小遣いは自分のものとばかりに自由に使おうとし、母さんと衝突して家を飛び出し、夕闇せまる川土手で眠り込む。目覚めたときには、不思議な星くず機関車に乗せられていて、燃料の星くず集めをさせられる。それは経験したことのない重労働だった。つらい星くず集めの労働をやってみて、ケンは自分のお小遣いが、父さんたちが苦労して働いて得たお金の一部なんだと悟る。

お小遣いにまつわる親子の葛藤が、ファンタジックな物語世界で叙情豊かに描かれています。

★佳作「しあわせな食パン」

町のパン屋さんの土曜日は、子ども連れのお客さんでにぎわう。うさぎパンやメロンパンなどは人気だが、食パンはその日も売れ残った。翌日の日曜日もいちごパンやハートパンは人気だが、食パンは残ったまま。と、閉店間際に元気な男の子が、「お母さん、あったよ！」と食パンを指さした。食パンは、男の子の食卓で誇らしく、外はカリカリ、中はモチモチに焼き上がって「しあわせな食パン」になるのだった。

平凡ながらプライドを持ち続ける食パンの存在が、人生のありようを想起させてくれます。

選外佳作は「次郎の卒業式」（神田清剛さん）、「小さなプロペラ種（たね）の旅」（小宮山茂子さん）、「まほうのパンツ」（斉藤靖子さん）、「プッププップ」（成沢怜乃さん）でした。

◇　◇

2月の「親子のときめき童話」は6日と20日に掲載します。

親子

麦島照子さ

をどう表現しようかと、私自身がわくわくしながら書き進めました。

この賞を励みに、これからも精進していきたいと思っております。

桜本佳奈さ

◇募集要
紙5枚。ペ
の本創作研
氏名、年齢
長野市南県
きめき童話
謝礼。未発表
採用分は当
ます。

スマホ世代の子どもたち

大人の知らない最新事情

石川結貴 ①

いしかわ・ゆうき 1961年静岡県生まれ。家族・教育問題、青少年のインターネット利用などを取材。主な著書に「スマホ廃人」「ルポ 居所不明児童―消えた子どもたち」など。

勉強やボランティアにも使用

10代の「生活必需品」に

多くの人が日常的に利用しているスマートフォン。とりわけ中学生や高校生など10代の子どもたちには、「生活必需品」とも言えるほど欠かせないものになっています。彼らにとってのスマホは、連絡や情報収集の手段にとどまりません。勉強、趣味、遊び、友達関係、さまざまな場面で当然のごとく使われます。

具体的な利用方法として、今回は二つの「メリット」を紹介しましょう。まずは「勉強」、例えば漢字学習には漢字ドリルを模したアプリを使います。読み書きや熟語の意味調べといった勉強が気軽にできる仕組みです。

歴史であればクイズ形式のゲームのように年代や人名を覚えられるアプリ。英語の勉強では人工知能（AI）が正確な発音を教えてくれたり、英会話の相手になったりするアプリもあります。これらの勉強系アプリなら時間を問わず、都会も地方も関係なく、いつでもどこでも学習に役立たせることができるのです。

もう一つは「社会貢献」、例えばボランティア参加です。今では会員制交流サイト（SNS）を通じてボランティア募集が呼び掛けられ、活動の様子などが写真や動画で公開されます。困っている人の力になりたいと思う時、スマホを使って社会貢献の場を探したり、自分から誰かを誘ったりする。こんなふうにスマホの利便性をうまく活用している子どもたちは少なくありません。

大人が知らない意外なメリット、有益な実態を踏まえた上で、次回からはデメリットや各種トラブルについて考えていきましょう。

◇　◇

有用な面がある一方、デメリットなども目につくスマホ。ジャーナリストの石川結貴さんが、子どもとスマホの最新事情をつづります。

イラスト・大野太郎

〈次回は2月13日に掲載〉

郷土の豊かなくらしに貢献する……　小諸・佐久・浅間信毎

クルマ～売るなら♪ラビット!
高価買取強化中!
売ってミオ♥ 買ってミオ♥
TV-CM オンエア中!!
愛車は売るなら今だ!買うなら今だ!
1月11日(土)～3月29日(日) キャンペーン
ご成約で当たる!
●西表島の旅 旅行券……2名様
●Dyson Pure Cool me ……5名様
●ジャンボ宝くじ 100枚……8名様
●お好きなKEENシューズ…20名様
Wチャンス 沖縄ギフトセレクション……65名様
査定の方に先着でプレゼント!
ご来店お待ちしております!
亀田製菓 にぎやかボックス
オリジナルぬいぐるみ
ラビットは、オートオークション業界No.1企業USSのグループです。
相馬商事グループ　相馬オート株式会社
ラビット佐久野沢店
佐久市野沢250-23　☎0267-63-2225
E-mail:rabbit-saku@estate.ocn.ne.jp

環境を測る、という使命があります
悪臭・臭気で悩んでいませんか？
「悪臭」、「臭気」とは、人が感じる「いやなにおい」、「不快なにおい」の総称で、悪臭防止法でその基準が定められています。悪臭は、市町村ごとに「特定悪臭物質」または「臭気指数」のどちらかの基準で規制されています。「特定悪臭物質」は、指定された22物質（アンモニア・硫化水素・トルエンなど）の濃度を、分析機器を用いて計測し、規制基準と比べます。「臭気指数」は、人間の嗅覚を用いて全てのにおい物質の程度を数値化し、許容限度と比較します。
悪臭苦情の対象が多様化し、様々な業種での対応が求められています。
「悪臭」、「臭気」でお困りの方は、ぜひ弊社にご相談下さい。
においの感じ方は人それぞれなので測ってみましょう！
45年の測るチカラで、お手伝いいたします。
環境文化を創生し、郷土の自然未来に貢献します。
株式会社 信濃公害研究所
http://www.eco-skk.com/

第10回 21プ
若葉
特別
観覧無料
2/14(金) 第1部 13:00～14:30
特別出演
SBCラジオ「情報わんさかGOGO ワイド!らじ★カン」パーソナリティ 根本 豊
10
2月
第1部 13:00～
お問い合わ
佐久